Rec'd PCT/PTO 2 1 DEC 2004

PATENT COOPERATION TREAT





PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference 663810	FOR FURTHER ACTION See Notif	ication of Transmittal of International Examination Report (Form PCT/IPEA/416)		
International application No. PCT/JP2003/007914	rnational application No. International filing date (day/month/year) Priority date (day/month/year)			
International Patent Classification (IPC) or na B25J 15/06		24 June 2002 (24.06.2002)		
Applicant MATSUS	HITA ELECTRIC INDUSTRIAL C	O., LTD.		
This REPORT consists of a total of This report is also accompanie amended and are the basis for	sheets, including this cover so d by ANNEXES, i.e., sheets of the description this report and/or sheets containing rectificated dministrative Instructions under the PCT).	heet.		
3. This report contains indications relating to the following items: I				
Date of submission of the demand	Date of completion of	this report		
	22 December 2003 (22.12.2003) 13 August 2004 (13.08.2004)			
Name and mailing address of the IPEA/JP	Authorized officer			
Telephone No.				

Form PCT/IPEA/409 (cover sheet) (July 1998)

Translation



Intermonal application No.

PCT/JP2003/007914

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

I. 1	Basis	of the re	port	·
1.	With	regard to	the elements of the international application:*	'
		the inter	mational application as originally filed	
	$\overline{\boxtimes}$	the desc	ription:	
		pages	1-28	, as originally filed
		pages		, filed with the demand
		pages	, filed with the letter of	
	∇	the clair		
		pages		, as originally filed
		pages .		with any statement under Article 19
		pages .	, as amended (together	, filed with the demand
		pages	1, 9, 10, 15 , filed with the letter of	 `
		the drav	-	as originally filed
		pages		, as originally filed , filed with the demand
-		pages		
		pages	, filed with the letter of	
		the seque	nce listing part of the description:	
		pages		, as originally filed
		pages		, filed with the demand
•		pages	, filed with the letter of	
2.	the in	nternation	o the language, all the elements marked above were available or furnished to this hal application was filed, unless otherwise indicated under this item. ts were available or furnished to this Authority in the following language	s Authority in the language in which which is:
		the lan	guage of a translation furnished for the purposes of international search (under Ru	le 23.1(b)).
		the lan	guage of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).	
		the lan or 55.3	guage of the translation furnished for the purposes of international preliminary).	examination (under Rule 55.2 and/
3.	Wit	h regard iminary e	to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the internati xamination was carried out on the basis of the sequence listing:	ional application, the international
		contair	ned in the international application in written form.	
		filed to	gether with the international application in computer readable form.	
		furnish	ed subsequently to this Authority in written form.	
			ed subsequently to this Authority in computer readable form.	
			tatement that the subsequently furnished written sequence listing does not attached that the subsequently furnished.	go beyond the disclosure in the
			atement that the information recorded in computer readable form is identical urnished.	to the written sequence listing has
4.		The an	nendments have resulted in the cancellation of:	
			the description, pages	
			the claims, Nos.	
1		Ħ	the drawings, sheets/fig	
5.	. 🗆	This rebeyond	port has been established as if (some of) the amendments had not been made, single the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**	nce they have been considered to go
	in th	lacement	sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invita t as "originally filed" and are not annexed to this report since they do no	tion under Article 14 are referred to t contain amendments (Rule 70.16
*		•	ent sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and anne	xed to this report.

•		Intel hal application No.		
	MINARY EXAMINATION REPORT	PCT/JP03/07914		
 Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement 				
Statement				
Novelty (N)	Claims 1-		YES	
	Claims	1	NO	
Inventive step (IS)	Claims 1-	-17	YES	
	Claims	1	NO	
Industrial applicability (IA)	Claims 1-	-17`	YE	
	Claims	1	NO	
		•		

今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/

03-3581-1101 内線

電話番号

3324

PCT

国際予備審查報告

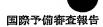
(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

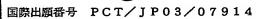
出願人又は代理人



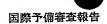
の事類記号 663810	,	IPEA/4	16)を参照す	てること。		
国際出願番号 PCT/JP03/07914	国際出願日 (日.月.年) 23	. 06. 2003	優先日 (日.月.年)	24. 0	6. 2	0 0 2
国際特許分類 (IPC) Int Cl'B	25]15/06	•				
出願人(氏名又は名称) 松下電器産業株式会	会社					
1. 国際予備審査機関が作成したこの	 国際予備審査報告を法	施行規則第57条(P	CT36条) 0	対定に従	—— い 送 付	する。
2. この国際予備審査報告は、この表記	紙を含めて全部で	3 ~-	ジからなる。	•		
× この国際予備審査報告には、 査機関に対してした訂正を含 (PCT規則70.16及びPCT この附属勘類は、全部で	む明細書、請求の範囲 「実施細則第607号	目及び/又は図面も添∕ 参照)	基礎とされた及付されている。	をび/又は	この国	際予備審
3. この国際予備審査報告は、次の内	容を含む。					
I × 国際予備審査報告の基礎	查		•			
Ⅱ □ 優先権						
Ⅲ Ⅲ 新規性、進歩性又は産業	美上の利用可能性につ	いての国際予備審査幸	場告の不作成	-		•
IV 開 発明の単一性の欠如						
V × PCT35条(2)に規定 の文献及び説明 VI ある種の引用文献	する新規性、進歩性プ	又は産業上の利用可能	性についての	見解、それ	,を裏付	けるため
VII 国際出願の不備		•				
Ⅷ ■際出願に対する意見						
	•					. •
				•		
		T				
国際予備審査の請求啓を受理した日 22.12.200	3	国際予備審査報告を		3. 200	4	
名称及びあて先		特許庁審査官(権限	そのある職員)		3 C	9348
日本国特許庁(IPEA/JP 郵便番号100-8915		八木 財	Ž.			

東京都千代田区設が関三丁目4番3号





1. この国際子領等変報告は下記の出願善類に基づいて作成された。 (法第6条 (PCT14条) の販定に基づく命令に応令するために提出された選と考え用紙は、この報告書において (出額時) とし、本報告書には新付しない。 PCT規則の16,6,70,17	I. 国際予備審査幸	吸告の基礎 現告の基礎		
図	応答するために	こ提出された差し替え用紙は、	づいて作成され この報告書にお	いた。(法第6条(P.C.T.14条)の規定に基づく命令に おいて「出願時」とし、本報告書には添付しない。
野細音	出願時の国際	祭出願 書類		
請求の範囲 第	. 明細書	第	ーページ、	国際予備審査の請求掛と共に提出されたもの
図面 第 ページ/図、国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 別細書の配列表の部分 第 ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 明細書の配列表の部分 第 ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 明細書の配列表の部分 第 ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 明細書の配列表の部分 第 ページ、 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの 日際・	請求の範囲 請求の範囲	第 		PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求費と共に提出されたもの 16.06.2004 付の審簡と共に提出されたもの
明細書の配列表の部分 第	図面	第	ーページ/図、	国際予備審査の請求魯と共に提出されたもの
上記の書類は、下記の言語である 語である。 □ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 □ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語 3. この国際出顧は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。 □ この国際出顧に含まれる事面による配列表 □ 出題後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表 □ 出題後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出題後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出題後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出題後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出題後に、この国際予備審査による配列表が出題時における国際出頭の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述 寄の提出があった。 4. 補正により、下記の書類が削除された。 □ 明細書 第	明細書の配	列表の部分 第	_ページ、	国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
□ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 □ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語 3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。 □ この国際出願に含まれる告面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述・ 書の提出があった □ 特の提出があった □ 専面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 4. 補正により、下配の書類が削除された。 □ 明細書 第 □ ページ/図 □ 図面 図面の第 □ ページ/図 5. □ この国際予備審査報告は、補充標に示したように、補正が出願時における関示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上	2. 上記の出願書	類の言語は、下記に示す場合を	と除くほか、この	の国際出願の言語である。
□ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の冒語 □ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の冒語 3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。 □ この国際出願に含まれる咨面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出題後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出顧後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出顧後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記載した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 □ 明細書 第 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	上記の書類は、	、下記の言語である	語であ	ప .
□ この国際出願に含まれる咨面による配列表 □ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した咨面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述 書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 4. 補正により、下配の書類が削除された。 □ 明細書 第	□ РСТ#	見則48.3(b)にいう国際公開の電	語	
□ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された街面による配列表 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。 □ 明細書 第	3. この国際出願	は、ヌクレオチド又はアミノ酢	愛配列を含んで	おり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。
 書の提出があった 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述客の提出があった。 4. 補正により、下記の書類が削除された。 明細書 第	この国際 出願後に 出願後に	登出願と共に提出された磁気デ こ、この国際予備審査(または こ、この国際予備審査(または	ィスクによる 調査)機関に抵 調査)機関に抵	&出された 魯面による配列表 &出された磁気ディスクによる配列表
 □ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述客の提出があった。 4. 補正により、下記の書類が削除された。 □ 明細書 第ページ □ 請求の範囲 第	1 —		出願時における	5国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述
 関細書 第ページ 請求の範囲 第項 図面 図面の第ページ/図 5. □ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上 	曹面によ	よる配列表に記載した配列と磁	気ディスクによ	こる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述客の提出
□ 図面 図面の第 ページ/図 5. □ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上	明細書	第	ページ 16	·
│ ̄ れるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上				ジ / 図
	一 れるので、	その補正がされなかったもの。	として作成した	。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上
	1		•	
				· · ·



国際出願番号 PCT/JP03/07914

見解			
新規性 (N)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-17	· 有 無
•	BB 2502 442 KT		:
進歩性(IS)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-17	有 無
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 _	1-17	有
	請求の範囲 _		無
文献及び説明(PCT規則70.7)			
•		•	•
·	•	•	
•			
•			
•			
	•	. •	
•		÷	
		, • .	

5

10

15

20

25

29

請 求 の 範 囲

1. (補正後) 複数の骨材 (1, 1-1, 1-2, 1-3, 1-4) が列状に配置された平板状の骨材層部材 (101) を成し、上記複数の骨材を平板状の連結部 (1A, 1B, 2A, 30) で可動自在に連結するとともに、上記骨材層部材の対象物に対する接触面側又は/及び接触面側と対向する非接触面側に上記連結部をまたがるように配置されかつ上記複数の骨材間に固定された弾性膨張収縮体 (3, 3-1, 3-2, 3-3) を備え、

上記弾性膨張収縮体を膨張又は収縮させることにより、上記隣接する複数の骨材間の上記連結部を関節として屈曲駆動し、少なくとも上記平板状の骨材層部材と上記弾性膨脹収縮体とを平面的に配置した層構造とする多関節駆動機構。

- 2. 上記連結部の自由度がほぼ回転自由度のみであって、少なくとも先端に近い上記連結部の自由度が、上記骨材層部材の列方向にほぼ直交する軸周りの1 自由度に拘束されている請求項1に記載の多関節駆動機構。
- 3. 上記連結部が、薄板バネ(2,30)によりなるヒンジで構成している 請求項2に記載の多関節駆動機構。
- 4. 上記連結部 (1A, 1B) が、上記骨材の一部を細らせることにより骨 材自体よりなるヒンジを構成している請求項2に記載の多関節駆動機構。
- 5. 上記連結部の変形量を検出する変形量センサー(8,42)を接続する信号配線(41)と、電気的に上記弾性膨張収縮体を駆動する場合の駆動配線を備えるフレキシブル配線基板(7,40)を、上記連結部の曲げ部近傍に配置する請求項1に記載の多関節駆動機構。
- 6. 上記フレキシブル配線基板 (40) が、薄板バネによりなるヒンジ (40A) を兼ねている請求項5に記載の多関節駆動機構。
- 7. 上記弾性膨張収縮体を膨張又は収縮させる装置をさらに備え、上記装置は、ゴム弾性体への空気圧印加により駆動する装置、又は形状記憶材料への加熱冷却により駆動する装置、又はエレクトロアクティブポリマーへの電界印加により駆動する装置である請求項1~6のいずれか1つに記載の多関節駆動機構。
 - 8. 上記弾性膨張収縮体をゴム弾性体より構成するとともに、上記弾性膨張

5

10

15

20

25

収縮体を膨張又は収縮させる装置が、上記ゴム弾性体への空気圧印加により駆動 する装置であり、上記ゴム弾性体への空気圧印加するための配管を有する積層型 空圧配管層部材(60)をさらに備える請求項7に記載の多関節駆動機構。

複数の骨材(1, 1-1, 1-2, 1-3, 1-4)が列状 (補正後) に配置された平板状の骨材層部材(101)を成し、上記複数の骨材を可動自在 に平板状の連結部(1A, 1B, 2A, 30)で連結するとともに、上記骨材層 部材の対象物に対する接触面側又は/及び接触面側と対向する非接触面側に上記 連結部をまたがるように配置されかつ上記複数の骨材間に固定された弾性膨張収 縮体(3,3-1,3-2,3-3)を備え、上記弾性膨張収縮体を膨張又は収 縮させることにより、上記隣接する複数の骨材間の上記連結部を関節として屈曲 駆動し、少なくとも上記平板状の骨材層部材と上記弾性膨脹収縮体とを平面的に 配置した層構造とする多関節駆動機構の製造方法であって、

少なくとも、上記複数の骨材がほぼ平面的に配置された上記骨材層部材(10 1)を一括して形成し、

上記複数の弾性膨張収縮体が一体化された弾性膨張収縮体層部材(103)を、 上記骨材層部材の隣接面でかつ上記骨材層部材の対象物に対する接触面側又は/ 及び接触面側と対向する非接触面側に連結することを含む多関節駆動機構の製造 方法。

複数の骨材 (1, 1-1, 1-2, 1-3, 1-4) が列 10. (補正後) 状に配置された平板状の骨材層部材(101)を成し、上記複数の骨材を可動自 在に平板状の連結部(1A, 1B, 2A, 30)で連結するとともに、上記骨材 層部材の対象物に対する接触面側又は/及び接触面側と対向する非接触面側に上 記連結部をまたがるように配置されかつ上記複数の骨材間に固定された弾性膨張 収縮体(3,3-1,3-2,3-3)を備え、上記弾性膨張収縮体を膨張又は 収縮させることにより、上記隣接する複数の骨材間の上記連結部を関節として屈 曲駆動し、少なくとも上記平板状の骨材層部材と上記弾性膨脹収縮体とを平面的 に配置した層構造とする多関節駆動機構より構成される指機構を複数対向して備 えて、

上記弾性膨張収縮体を膨張又は収縮させることにより、上記指機構を駆動して

対象物の把持動作を行う把持ハンド。

*i*663810

5

10

15

20

25

- 11. 上記把持ハンドは、上記複数対向する指機構により対象物を把持可能とし、少なくとも上記把持ハンドの把持面側に、感圧センサー、摩擦センサーなどの触覚センサー又は上記連結部の変位センサー又は夕グ情報検知用アンテナ(8,9,13,42,46)を備えて、該センサー又はアンテナにより検出した情報に基づいて把持動作を制御する請求項10に記載の把持ハンド。
- 12. 少なくとも上記把持ハンドの上記把持面側の一部を、ゴムなどの高摩擦柔軟材料で覆う請求項10又は11に記載の把持ハンド。
- 13. 上記把持ハンドの外側面側に上記弾性膨脹収縮体を備え、この弾性膨 張収縮体として、膨脹型及び収縮型の両者を備え、両者の拮抗作用で把持動作を 駆動する請求項10又は11に記載の把持ハンド。
- 14. 把持ハンドの根本部に、超音波式又は撮像式などの把持対象物検出センサー又はカメラ、又はタグ情報検知用アンテナの把持対象物情報検出装置(57)を備えて、上記把持対象物情報検出装置により検出された把持対象物情報に基づいて把持動作を制御する請求項9又は11に記載の把持ハンド。
- 15. (補正後) 複数の骨材(1,1-1,1-2,1-3,1-4)が列状に配置された平板状の骨材層部材(101)を成し、上記複数の骨材を平板状の連結部(1A,1B,2A,30)で可動自在に連結するとともに、上記骨材層部材の対象物に対する接触面側又は/及び接触面側と対向する非接触面側に上記連結部をまたがるように配置されかつ上記複数の骨材間に固定された弾性膨張収縮体(3,3-1,3-2,3-3)を備え、上記弾性膨張収縮体を膨張又は収縮させることにより、上記隣接する複数の骨材間の上記連結部を関節として屈曲駆動し、少なくとも上記平板状の骨材層部材と上記弾性膨脹収縮体とを平面的に配置した層構造とする多関節駆動機構を複数個具備した把持ハンド(50)と、

上記把持ハンドに感圧センサー、摩擦センサーなどの触覚センサー又は連結部材の変位センサー(8,9,13,42,46)を備えて、該センサー又はアンテナにより検出した情報に基づいて上記把持ハンドの把持動作を制御するロボット。

16. 超音波式又は撮像式などの把持対象物検出センサー又はカメラ、又